



# 新しい市町村まちづくり支援の 開始について

都市計画課企画推進係

県都市計画課では、エリア価値の高い持続可能なまちづくりを進めていくため、市町村まちづくりを支援する新しい取組「Gunmaまちのリファインさぽーと」を始めます。令和5年度に実施したまちづくりに関する市町村アンケートで寄せられた意見を基にして、市町村のニーズに沿う支援を行っていきます。

今年度、この取組を活用してまちづくりの一步を踏み出したり、促進していこうとする市町村を募集します。詳細については改めてチャット等で案内しますので、それまでお待ちください。

## ■ 市町村が持つまちづくりの課題

昨年の秋頃に市町村が持つまちづくりの課題を調査するため、アンケート調査を実施しました。県内全ての市町村から回答をいただくだけでなく、まちづくりに関連する複数の部署から回答をいただきました。お忙しい中アンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。

アンケート調査の結果、下図に示したように市町村が持つ課題は3つのカテゴリに分類できました。

カテゴリ毎に市町村支援について検討した結果、令和6年度から新たな市町村まちづくり支援を実施いたします。

## ■ 新たな支援策

### ①市町村交流促進事業

アンケート結果から「情報発信・共有」、「県・市町村間連携」というキーワードがいくつも見られました。しかしながら、県と市町村が対面で行う相談や既存のメールや電話といったツールを用いた相談では、心理的なハードルが高いということも見えてきました。

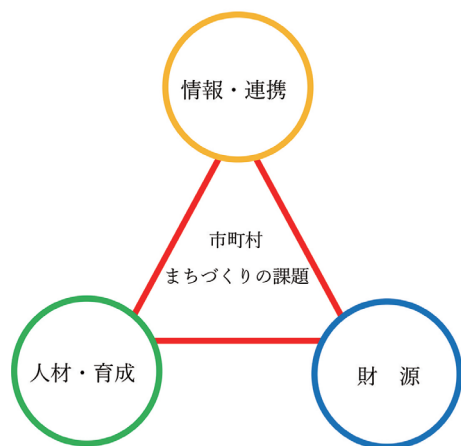
そのため、既存の仕組みとは異なる新たなコミュニケーションツールである「LoGoチャット」を用いて意見交換を行うことを試行的に実施します。詳細について調整中のため、後日案内いたします。

### ②まちづくりアドバイザー派遣事業

アンケート結果から、まちづくりに関する「ノウハウ」や「人材」が不足しているという意見がとても多く見られました。また、まちづくりの初期に対する支援が特に必要だという意見もありました。

そういったことから、まちづくりの初期に対する支援として専門知識やスキルを持つアドバイザーを派遣する支援も行います。

また、必要に応じてアドバイザーへの相談についても伴走支援を行います。



市町村アンケートに寄せられた課題のキーワード

#### 市町村交流促進事業

- まちづくりに関する情報交換の場が欲しいというニーズから、チャットツールを用いた交流促進支援を実施。
- 県・市町村が活用しているLoGoチャットで「(仮)市町村まちづくり相談」チャットルームを作成し、県・市町村が気軽にコミュニケーションをとれるような体制を構築する。

#### まちづくりアドバイザー派遣事業

- まちづくりの専門知識やスキルを持つアドバイザー(専門家)を派遣し、まちづくりの初期を支援する。
- 市町村が持っている様々な課題・相談を県がヒアリングし、適切なアドバイザーとのマッチングをサポートする。
- 講師の派遣費用も一定の範囲内で県が助成を行う。

※財政的な支援は、既存の補助事業に係る事務手続支援や国への要望活動の支援といった既存の取組を推進する事により支援を実施